



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2008～2009 年度 RI のテーマ

Make Dreams Real

会長 田中昌夫 幹事 大作 茂

第1964回例会（2009年2月12日）

《国際ロータリー第2770地区》

第6グループインターシティミーティング

於 春日部市民文化会館

登録受付 12:15～

第一部 式典 13:00～

第二部 IM開催記念講演 14:30～

「日本のこころの教育」

講師 境野勝悟氏

第三部 IM懇親会 16:40～



当クラブの田中会長が今年度の杉戸ロータリークラブの活動状況を発表しました。

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場： 埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480 - 34 - 1716 FAX 0480 - 34 - 1360

第1965回例会（2009年2月17日）

点鐘

田中会長

ロータリーソング「それでこそロータリー」

お客様紹介

地区ロータリー情報委員会委員長

瀧田和雄様（さいたま中央RC）

会長挨拶

田中会長



今日は2770地区ロータリー情報委員長の瀧田様に卓話をお願いしておりますのでよろしく

お願いいたします。

さて本日もロータリーニュースより抜粋してお話をします。「新種の詐欺メールにご注意を」ということで、ロータリアンをターゲットにした数種の詐欺メールが出回っていますので以下の詐欺メールにご注意下さい。

受信者の個人情報を提供すれば「U.S. UFAAIDS-Rotary District 8080-Donations Co-ordinator」の役職が与えられるという虚偽メール。差出人は「UFAAIDS」

5米ドル寄付すればウェブサイトインターアクト・クラブの名前を掲載する、という趣旨のEメール。このウェブサイトは、国際ロータリーと一切関連がありません。

「Rotary International improvement Grant Program」の受領者として受信者であるロータリアンが選ばれたことを伝えるEメール。8億件を超える情報が入った個人・企業用データベースから、この受領者が選ばれたことを知らせる旨が記載され、「Cash Prize(賞金)」を受け取るための架空の番号と連絡先が記されています。

ある亡くなったロータリアンからの慈善事業への寄付金がEメール受信者に委ねられたとする詐欺メール。遺言執行者であることを偽った送信者が、この寄付金を受け継ぐために送信者の個人情報を要求する内容のものです。

受信者が賞金合計米貨70万ドルを獲得したことを偽る架空のロータリークラブからの詐欺メール。Eメールには「賞金」の獲得者である受信者は「賞金」を自国に移譲することができないため、「賞金」のための預金口座を共同開設しなければならない旨が書かれています。

国際ロータリーがEメールを通じて寄付を懇請したり、Eメールで個人情報を送るようお願いすることはありませんので、十分ご注意下さいとのこと。

幹事報告

大作幹事

地区より新会員勧誘促進DVDが届いております。

バーミンガム国際大会に向けた活動へのご協力お願いがきております。

バーミンガム国際大会、日本人親善朝食会登録の申し込みがきております。

「地区のあゆみ20年史」のご案内がきております。

2008～09年度ライラ研修セミナー募集についてがきております。

委員会報告

親睦活動委員会

落合会員



まずこれをご覧下さい。昨年も持ってきたと思いますが、熊本県より取り寄せました「晩白

柚(バンペイユ)」です。重さが2.2キロありまして食べごろは20日以上経ってからということですので、皆さん楽しみにして下さい。次に24日の日帰り親睦旅行の件ですが、今回は参加者が少なく全員で22名の参加となりますが、皆さんで楽しい旅行にしたいと思います。また、集合時間等の確認のFAXを入れますが、細井観光バス車庫前に7:30集合ですので、遅れないようにお願いします。



《ロータリーの歴史について》

私は岩槻中央ロータリークラブから出向しております地区ロータリー情報委員長の瀧田和雄と申します。本日は貴クラブより卓話にお招きいただき厚く御礼申し上げます。日頃より地区ロータリー活動に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。4年ほど前になりますが、職業奉仕部門で大先輩である関口 PDG にご指導頂きまして、又、友好クラブであります喜多方 RC との関係で大変親しくさせていただいております。貴杉戸と岩槻は隣同士のようなものですが、分区、グループが違っておりますので中々ご一緒させていただく機会も少なく残念に思っております。

さて、本日は長い歴史のあるクラブに私のような若輩者がお邪魔させていただきまして、拙いお話をさせていただくことになりましたが、何卒お許しいただきたいと思っております。

本日の卓話の内容でございますが、PP による「ロータリーの歴史」を作成いたして各クラブに伺っておりますが、内容がどちらかというと新会員の皆様のための底辺の解説が主な内容でありますので、ベテランの会員の皆様には物足りない点が多々あると思っておりますが、どうかお付き合いいただきますようお願い申し上げます。

お話の内容ですが、次のようになっております。

- 1) ポール・ハリスの人となり 2) 1905 年のシカゴと時代背景 3) ロータリーの誕生
- 4) 日本のロータリー 5) 決議 23-34 6) 四つのテスト 7) ロータリーの綱領
- 8) 奉仕の理想 9) その他 となっております。

私の大好きな言葉ですが、ロータリーには「入

りて学び 出でて奉仕せよ」という言葉があります。ロータリーに入会し、例会に出席し、会員同士の会話の中から知識を学び、これを事業に生かし、社会に貢献することにより利益を得、その中から幾ばかりかの浄財を奉仕に役立てる。これがロータリアンの基本姿勢ではないかと常々考えておりますが皆さんはいかがお考えでしょうか。

「ロータリーの綱領」というものが、全ての書物の最初のページに掲載されております。英語では The object of Rotary であります。RI の言語セクションが「ロータリーの綱領」と翻訳しましたので日本では綱領となっておりますが、これを「目的」と言い換えて考えてみてはいかがでしょうか。新しい会員に是非「目的」と提案されるとわかりやすいと思っております。大塚 GE は「ロータリーの綱領」を例会で唱和されることを推奨されると思っております。「四つのテスト」は大半のクラブで唱和されておりますが、月に一回でも例会で唱和されますようお願いいたします。

ロータリー情報委員会では、「情報の共有化と迅速な伝達」をターゲットに活動をしてまいりました。情報は独り占めするのではなく、会員全体が共有することにより目的が明確になり、クラブの活性化に繋がるものと確信いたします。

拙いお話で誠に申し訳ございませんでしたが、何卒一つでも、何か少しのヒントでも共有できれば幸甚でございます。ご静聴ありがとうございました。

出席報告

仁部会員

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
2/17	27	14	13	6	75%

スマイル報告

仁部会員

瀧田様・・・卓話にお招き頂き有難うございます。一緒に歴史をすこしだけ勉強しましょう！地区情報委員長、瀧田様、卓話有難うございました。大変参考になりました。

以下同文・・・会員全員

本日投入額	16,000円
累計額	575,500円